

## 公益財団法人 仁科記念財団

### 平成 28 年度 事業報告書

仁科記念財団の公益目的事業は、定款第 4 条に掲げられている通り、広い意味の原子物理学およびその応用に関する研究において（1）きわめて優秀な成果を収めた者に対する仁科記念賞など褒賞の授与（2）著名な研究者による仁科記念講演会など学術的交流・集会の開催（3）歴史的に貴重な資料・図書などの発掘・研究・保存・公開のための仁科記念室の運営（4）知識および思想を普及啓発するための出版物刊行などの活動（5）優秀な人材の海外への派遣および外国からの受け入れの助成である。

平成 28 年度は、以下の公益目的事業を行った。

#### 1. 仁科記念賞

仁科記念賞は、広い意味での原子物理学およびその応用に関して顕著な業績をあげた比較的若い研究者に授けられる賞で、当財団創設の 1955 年以来、毎年数名の将来性豊かな研究者に授与されてきた。これまでの受賞者の総数は 183 名（今年度は高柳匡氏の 1 名）となり、その中からは国内外で著名な賞に輝いた受賞者が多く、研究者社会において仁科記念賞の価値と名誉は広く認められている。たとえば、ノーベル物理学賞受賞者 6 名（江崎玲於奈氏：1959 年仁科記念賞受賞、小林誠氏、益川敏英氏：1979 年、小柴昌俊氏：1987 年、中村修二氏：1996 年、梶田隆章氏：1999 年）、文化勲章受章者・文化功労者 19 名、恩賜賞・日本学士院賞受賞者 33 名（今年度は 2005 年の森田浩介氏の 1 名）となっている。

仁科記念賞規程では、① 6 月 1 日から 8 月 31 日の 3 ヶ月間、当財団ホームページ、日本物理学会誌、日本化学会誌等に、仁科記念賞候補者募集要項を公表するとともに、広く学識者からの推薦を公募し ② 授賞件数は 3 件以内 ③ 選考は選考委員会で行い受賞者には、賞状、賞牌と 1 件当たり 500 千円の副賞を授ける ④ 選考結果は理事会の承認を得た後すみやかに新聞紙上等に公表 ⑤ 授賞式は仁科芳雄博士の誕生日の 12 月 6 日に、これまでの受賞者、選考委員、運営諮問委員、助言委員、顧問、評議員、役員の参加する研究交流の場で行うこととしている。

平成 28 年度第 62 回仁科記念賞もこの規程の通り選考が行われた。今年度は 11 件の推薦があり、選考委員会（藤川和男委員長他 13 名）において各候補者について慎重に審議した結果、次の 1 件に授与することとした。この結果は平成 28 年 10 月 28 日に開催された第 20 回理事会において承認され、11 月 10 日に日本アイソトープ協会会議室において新聞発表を行った。授賞式は仁科芳雄博士の誕生日の 12 月 6 日（火）に如水会館（千代田区一ツ橋）にて執り行われた。

- ・受賞者：高柳 匡（京都大学基礎物理学研究所教授）
- ・業績題目：ホログラフィ原理を用いたエンタングルメント・エントロピー公式の発見

## と展開

### 2. 仁科記念講演会

仁科記念講演会は当財団創立以来の重要な事業で、社会に原子物理学の真髄を啓発するため、毎年一般の参加を得て開催されてきている。

今年度は、以下のように第 62 回定例仁科記念講演会が開催された。

第 62 回定例仁科記念講演会「祝ニホニウム発見」いかにして元素は合成されたか—  
天然元素から人工元素まで—

日 時：平成 28 年 12 月 5 日（月）16:00 ～ 18:00

場 所：東京大学本郷キャンパス大講堂（安田講堂）

主 催：仁科記念財団、東京大学原子核科学研究センター、理化学研究所仁科加速器研究センター

後 援：日本アイソトープ協会  
（プログラム）

挨 拶：小林誠 仁科記念財団理事長

挨 拶：福田裕穂 東京大学大学院理学系研究科長

挨 拶：延與秀人 理化学研究所仁科加速器研究センター長

講 演：「いかにして天然元素は合成されたか」

茂山俊和 東京大学大学院理学系研究科附属ビッグバン宇宙国際研究センター准教授

講 演：「いかにして人工元素は合成されたか」

羽場宏光 理化学研究所仁科加速器研究センターRI 応用チームリーダー

講 演：「いかなる理由で国際純正・応用化学連合は森田浩介グループに 113 番元素命名権を与えたか」

山崎敏光 元東京大学原子核研究所長、東京大学名誉教授

参加者：約 250 名超

講演録が NKZ シリーズとして刊行される予定。

### 3. 仁科記念室

#### (1) 資料の提供

- ・ NHK が平成 28 年 7 月 24 日、BS1 で番組「原爆救護」を放映した。これに財団所蔵の仁科芳雄博士の写真を提供した。
- ・ 平成 29 年 2 月 28 日～4 月 9 日に、国立科学博物館で開催された企画展「理化学研究所百年」に財団所蔵の大サイクロトロン図面、往復書簡、写真を提供した。

#### (2) 見学者

- ・ 岡山県里庄町中学生（9 名）、引率の先生他

日時：平成 28 年 8 月 1 日 午後 1 時～3 時

見学会名：第 19 回「仁科芳雄博士の足跡を訪ねて」

主催者：公益財団法人科学振興仁科財団、里庄町、里庄中学校

目的：仁科博士の出身地の岡山県里庄町で選抜された中学生を対象にした

「仁科博士の足跡をたどる国内研修の旅」の一環

- ・2017 年 3 月 20 日に創立 100 周年を迎えた理化学研究所の理事 2 名、広報室 15 名が仁科記念室を見学した。

### (3) 資料の整理

- ・第一次史料の p d f ファイル化を進めた。

## 4. 研究関連等の出版

- ・NKZ No.57 第 61 回定例仁科記念講演会講演録：「時空の物理学の誕生—宇宙論、ブラックホール、そして重力波」前田恵一、「アインシュタインへの挑戦—実験物理の極限を目指して」三尾典克（2017 年 3 月）を刊行した。
- ・2016 年度版仁科記念財団案内（2016 年 6 月）を刊行した。

## 5. 研究者の海外派遣・招聘

本財団は、若手研究者の海外派遣・招聘事業に替わる新たな支援事業として、平成 24 年度にアジアの若手研究者を鼓舞激励する Nishina Asia Award を創設した。

Nishina Asia Award は、アジアに研究基盤をおいて極めて優れた成果を挙げた日本以外のアジアの若手研究者（学位取得後 15 年以内）を毎年 1 名選考して、賞状と賞牌および賞金 400 千円を仁科記念賞授賞式の中で授与し、さらに授賞式の前後約 2 週間、わが国研究者との研究交流を助成するという事業で、これを研究者の海外派遣・招聘事業予算で実施する。選考は Nishina Asia Award 規程に則り当該選考委員会（江口 徹委員長他 11 名）で行い、選考結果は理事長の承認を得て 9 月初旬には受賞者に通知される。

第 4 回となる 2016 年 Nishina Asia Award の候補者募集要項を平成 28 年 1 月 1 日から 3 月 31 日の 3 ヶ月間、当財団ホームページに掲示するとともに、広く世界の学識者からの推薦を公募した結果、15 件（中国 9 件、韓国 2 件、インド 2 件、台湾 1 件、香港 1 件）の推薦があった。選考委員会で慎重に選考した結果、韓国籍の Seok Kim 氏 (Associate Professor, Seoul National University) に "For his outstanding contributions to recent progress in quantum field theory and string theory with research papers full of sparkling and ingenious ideas" の業績に対し授賞することとした。授賞記事は、本財団ホームページ、Association of Asia Pacific Physical Societies (AAPPS) の Bulletin に公開された。Seok Kim 氏は 12 月 6 日に仁科記念賞・仁科アジア賞授賞式に出席した後、KEK、東大、阪大、京大基研で講演を行った。

第 5 回 2017 年 Nishina Asia Award は、平成 29 年 1 月 1 日から 3 月 31 日の 3 ヶ月間、当財団ホームページに候補者募集要項を掲示するとともに、広く世界の学識者からの

推薦を公募した結果、19件（中国9件、インド4件、韓国2件、台湾3件、ベトナム1件）の推薦があった。

## 6. 賛助会員

平成28年度の賛助会員数は8法人（科研製薬株式会社、鹿島建設株式会社、キッコーマン株式会社、住友化学株式会社、住友重機械工業株式会社、日本電気株式会社、株式会社日立製作所、公益財団法人本田財団）、3個人。

## 7. 会議の開催

平成28年度に開催した評議員会、理事会、選考委員会、運営会議・運営諮問委員会の開催日時、出席者、議事は以下の通り。開催場所はすべて日本アイソトープ協会会議室。

### (1) 評議員会

#### 1) 第6回（定時）

日時：平成28年6月8日 11:30～12:30

出席評議員：郷通子、佐藤勝彦、高橋真理子、田畑米穂、伊達宗行、廣田榮治、  
山崎敏光（会長）、吉田庄一郎

欠席評議員：有本建男、川路紳路、鈴木厚人

出席監事：荒船次郎、江澤洋

出席理事：小林誠理事長、矢野安重常務理事（オブザーバー）

議事：①平成27年度事業報告書および決算書が原案通り承認された。

### (2) 理事会

#### 1) 第19回

日時：平成28年5月20日 17:00～18:00

出席理事：秋光純、安藤恒也、家泰弘、小林誠、柴田徳思、鈴木増雄、永宮正治、  
仁科浩二郎、矢野安重、山田作衛

欠席理事：仁科雄一郎

出席監事：荒船次郎、江澤洋

議事：①平成27年度事業報告書および決算書（案）が承認され、第6回定時評議員会に諮ることとした。②マイナンバーの取扱いに関する特定個人情報取扱規程を制定した。③次期仁科記念賞選考委員として、藤川選考委員長ほか9名を重任し、4名を新たに選任した。④第6回定時評議員会を平成28年6月8日11:30より日本アイソトープ協会第3会議室にて開催することとした。

#### 2) 第20回

日時：平成28年10月28日 17:30～18:00

出席理事：安藤恒也、家泰弘、小林誠、柴田徳思、鈴木増雄、永宮正治、矢野安重、

山田作衛

欠席理事：秋光純、仁科浩二郎

出席監事：荒船次郎、江澤洋

報告：小林理事長、鈴木常務理事、矢野常務理事、山田常務理事より、本年度上半期の業務執行状況報告があった。

議事：①仁科記念賞選考委員会より「高柳匡氏（40歳）京都大学基礎物理学研究所教授：ホログラフィ原理を用いたエンタングルメント・エントロピー公式の発見と展開」の1件を授賞者としてほしい旨報告があり、審議の結果、全出席理事異議なく、本財団仁科記念賞規程第6条第2項に従い、選考委員会提案通り平成28年度仁科記念賞受賞者を決定した。

3) 第21回

日時：平成29年3月13日 17:30~18:00

出席理事：秋光純、安藤恒也、小林誠、柴田徳思、鈴木増雄、永宮正治、矢野安重、山田作衛

欠席理事：家泰弘、仁科浩二郎

出席監事：荒船次郎、江澤洋

報告：小林理事長、鈴木常務理事、矢野常務理事、山田常務理事より、本年度下半期の業務執行状況報告があった。

議事：①平成29年度事業計画書および収支予算書案を承認した。②平成29年度事業計画を遂行するにあたり、特定資産を450万円取り崩すこととした。③仁科アジア賞選考委員として新たに2名を選任した。④西村純客員運営諮問委員を助言委員長に選任した。

(3) 仁科記念賞選考委員会

1) 第1回

日時：平成28年9月28日 17:00~21:00

出席委員：藤川和男委員長、選考委員

出席理事：小林誠理事長、鈴木増雄、矢野安重常務理事

2) 第2回

日時：平成28年10月20日 17:00~21:00

出席委員：藤川和男委員長、選考委員

出席理事：小林誠理事長、鈴木増雄、矢野安重常務理事

議題；①平成28年度仁科記念賞受賞者の選考委員会案を決定した。

(4) Nishina Asia Award 選考委員会

1) 第1回

日時：平成28年5月13日 17:00~20:00

出席委員：江口徹委員長、選考委員  
出席理事：小林誠理事長、鈴木増雄、矢野安重常務理事

2) 第2回

日時：平成28年7月22日 17:00~20:00  
出席委員：江口徹委員長、選考委員  
出席理事：小林誠理事長、鈴木増雄、矢野安重常務理事  
議題；①第4回2016 Nishina Asia Award 受賞者の選考委員会案を決定した。

(5) 運営会議・運営諮問委員会

1) 第1回

日時：平成28年4月27日 17:30~19:30  
出席委員：梶田隆章委員長、伊藤公孝、藤川和男  
出席理事：小林誠理事長、鈴木増雄、矢野安重、山田作衛常務理事、安藤恒也、家  
泰弘、柴田徳思、永宮正治、仁科浩二郎  
出席監事：荒船次郎、江澤洋  
客員運営諮問委員：池田長生  
議題：①第6回評議員会に諮る平成27年度事業報告および決算書の理事長案につ  
いて②「特定個人情報取扱規程」の制定について③仁科記念賞選考委員の交  
代について④第62回定例仁科記念講演会の開催について

2) 第2回

日時：平成28年6月15日 17:30~19:30  
出席委員：梶田隆章委員長、須藤靖、西森秀稔、初田哲男、藤川和男  
出席理事：小林誠理事長、鈴木増雄、矢野安重、山田作衛常務理事、安藤恒也、家  
泰弘、柴田徳思、永宮正治、仁科浩二郎  
出席監事：荒船次郎  
出席客員運営諮問委員：池田長生  
議題：①第62回定例仁科記念講演会の企画について：12月5日に東大安田講堂に  
て、仁科記念財団、東大CNS、理研仁科センターの主権、アイソトープ協会  
の後援で、ニホニウム発見に因んだ講演会を開催することとした。

3) 第3回

日時：平成28年7月29日 17:30~19:30  
出席委員：梶田隆章委員長、十倉好紀、早野龍五  
出席理事：小林誠理事長、鈴木増雄、矢野安重、山田作衛常務理事、安藤恒也、家  
泰弘  
出席監事：荒船次郎  
客員運営諮問委員：池田長生、西村純

議題：①S.Kim 氏の授賞業績名の再確認について②第 62 回定例仁科記念講演会の企画について

4) 第 4 回

日時：平成 28 年 9 月 6 日 18:30~19:30

出席委員：早野龍五

出席理事：小林誠理事長、鈴木増雄、矢野安重、山田作衛常務理事、安藤恒也、家泰弘、永宮正治

出席監事：荒船次郎、江澤洋

出席客員運営諮問委員：池田長生

議題：①S.Kim 氏の講演会、セミナーについて②第 62 回定例仁科記念講演会の企画について（ポスター他）③仁科記念賞（NAA）選考委員が候補者を推薦することについて

5) 第 5 回

日時：平成 28 年 10 月 28 日 18:00~19:30

出席委員：江口徹、十倉好紀、早野龍五、藤川和男

出席理事：小林誠理事長、鈴木増雄、矢野安重、山田作衛常務理事、安藤恒也、家泰弘、柴田徳思、永宮正治

出席監事：荒船次郎、江澤洋

議題：①S.Kim 氏の講演会、セミナーについて②第 62 回定例仁科記念講演会の企画について（ポスター他）③仁科記念賞（NAA）選考委員が候補者を推薦することについて

6) 第 6 回

日時：平成 28 年 12 月 16 日 18:00~19:30

出席委員：江口徹、十倉好紀、早野龍五

出席理事：小林誠理事長、矢野安重、山田作衛常務理事、安藤恒也、家泰弘、柴田徳思

出席監事：荒船次郎

出席評議員：山崎敏光会長

出席客員運営諮問委員：西村純

議題：2017NAA の公募について

7) 第 7 回

日時：平成 29 年 1 月 31 日 17:30~19:30

出席委員：伊藤公孝、江口徹、藤川和男

出席理事：小林誠理事長、鈴木増雄、矢野安重常務理事、秋光純、安藤恒也、家泰弘、柴田徳思

出席監事：荒船次郎、江澤洋

出席評議員：山崎敏光会長

出席客員運営諮問委員：池田長生

議題：①助言委員長および助言委員の拡大について②仁科記念賞および NAA 候補推薦者の拡大について③来年度事業計画に盛り込む「2017 年度仁科記念講演会」について

8) 第 8 回

日時：平成 29 年 2 月 21 日 17:30~19:30

出席委員：江口徹、梶田隆章委員長、西森秀稔、早野龍五、藤川和男

出席理事：小林誠理事長、鈴木増雄、矢野安重、山田作衛常務理事、秋光純、安藤哲也、永宮正治

出席監事：荒船次郎、江澤洋

議題：①NAA 選考委員の後任の補充について②平成 29 年度事業計画書および予算書について③来年度事業計画に盛り込む「2017 年度仁科記念講演会」について